

第3回講座「研究室の活動」を実施しました

8月3日(月)～6日(木)の午後

2年6組の希望者と3年文系化学基礎選択者が3～5名ずつ5つの研究室に分かれ、研究室での活動を体験しました。



① 健康生活学部 健康栄養学科 鬼頭研究室

8月4日(火)、5日(水)「豆腐の科学」 会場：名古屋文理大学理化学実験室

大豆、枝豆、小豆、紫花豆を粉碎して煮ていき、それぞれ豆乳ができるか確認しました。デンプンの多い小豆や紫花豆では豆乳ができないことがわかりました。大豆と枝豆の豆乳にさまざまな凝固剤を入れて、豆腐がどのくらいできるか計量しました。凝固剤中の陽イオンの価数が少ないものは凝固しにくいこと、若くてタンパク質の少ない枝豆はできあがる豆腐の量が少ないことがわかりました。

② 健康生活学部 健康栄養学科 平塚研究室

8月4日(火)、5日(水)「食事調査の体験と食事調査の考え方について」

会場：名古屋文理大学フードアセスメントルーム、栄養教育実習室



最初にパフェの食材を小分けにしたトレーが参加生徒1人1人に配られ、そこから自分の好きな食材を好きな量試食し、食べた分の重量を計量し、カロリー計算してみました。その後、食事調査にはいろいろな方法があることを教えていただきました。24時間思い出し法を実際にやってみました。二日目には前日に思い出したメニューから、食材とその重量をフードサンプル等を用いてカロリー計算をしました。手軽な方法では精度が落ち、面倒な方法では精度が高くなるようです。

③ 健康生活学部 健康栄養学科 滝川研究室

8月5日(水)、5日(木)「手洗いの極意」会場：名古屋文理大学食品衛生学実験室

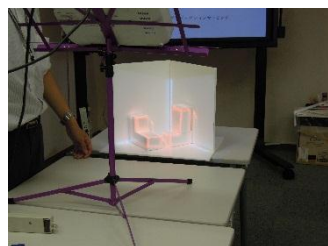
手洗い前、普段の手洗い後、様々な手洗い後の手のひらの菌を寒天培地やサンコリシートで培養し、繁殖した菌の種類や数を確かめました。人によって菌の種類が異なることや、普通の手洗いでは菌を落とすことができないことがわかりました。手洗いのポイントは、すすぎを30秒以上すること(90秒が望ましい)、乾いた手に消毒用アルコールを吹き付けて両手でこすりつけることでした。きちんとした手洗いを多くの人に知ってもらいたいと思いました。



④ 情報メディア学部 情報メディア学科 長谷川研究室

8月3日(月)、4日(火)「パワーポイントによるプロジェクションマッピング作品制作」

会場：名古屋文理大学図書館グループ閲覧室



4年生の御家さんを中心に3人の学生さんに手伝っていただきながら始めてパワーポイントを使ってみました。プレゼンテーションのためのソフトでありながらプロジェクションマッピングができるのは意外でした。立体のスクリーンを参加者4人で協力して作った後、パワーポイントの図形のアニメーションを利用してプロジェクションマッピングを作りました。短時間ですてきな作品ができました。ぜひ皆さんに見ていただきたいと思います。

⑤ 情報メディア学部 情報メディア学科 小橋研究室

8月5日(水)、6日(木)「仮想現実・拡張現実を用いた作品制作」

会場：名古屋文理大学図書館グループ閲覧室

スクラッチというプログラミング言語を用いてゲームを作りました。キャラクターが思うように動かなかったりして大変でしたが、学生さんに手伝ってもらい、二日間でゲームを作成することができました。文化祭で展示する予定です。



今後の予定

名古屋文理大学研究室での活動と 家庭での食事調査の発表会

2年6組化学の授業で実施